

## 第2回 DAIGEL カップ兼第 57 回兵庫県サッカー選手権大会 U-12 東播地区予選(大会要項)

1. 期 日 2024 年 5 月 4 日(土)・6 日(祝)
2. 会 場 伊保スポーツ広場グラウンド
3. 主 催 一般社団法人 兵庫県サッカー協会(第4種委員会)
4. 主 管 東播サッカー協会(第4種委員会)
5. 参加資格
  - (1) 日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームで選手はそのチームに所属する選手であること。また、指導者(指導者資格を有する者)が同行すること。
6. 参加費 7,500円(別納)
7. 参加チーム 14 チーム
8. 競技規定
  - (1) ルール 日本サッカー協会競技規則(8 人制)
  - (2) ピッチ サイドライン 68m・ゴールライン 50m ゴールは少年用
  - (3) 試合人数 8人制とする。
  - (4) 試合球 日本サッカー協会公認4号ボールとする。
  - (5) 登 録
    - ① 登録人数は8名以上とする。(同一クラブから複数エントリーする際は、1チームに占める6年生が8名以上であること)\*県大会での登録できる選手人数は、8名以上25名以下
    - ② チーム登録(有資格者登録含む)・選手エントリー表の提出をもって登録とする。
    - ③ 大会当日、試合開始30分前(選手チェック時)に選手エントリー表の提出を行う。  
同時に指導者資格のチェックも行うので、ライセンス証を提示してください。
    - ④ 試合開始時に、選手8名が揃わない時は棄権したものとみなし、不戦敗とする。(試合中のケガ等による人数不足により8名に満たなくなった場合は、そのまま続行する。ただし、6名に満たなくなった場合は、その時点で敗戦したものとみなす。得点は0対3とする)選手証の確認できない選手はベンチ入りできない。
  - (6) 試 合
    - ① ノックアウト方式で、試合時間は40分(20分ハーフ)とし、ハーフタイムは7分を超えないものとする。
    - ② 同点の場合はPK方式(3人)で勝敗を決定する。  
但し、優勝戦は、10分の延長を行い、なお決しない場合はPK方式で決定する。
    - ③ 延長戦に入る前のインターバル:原則5分間  
ペナルティーキック方式に入る前のインターバル:原則1分間
    - ④ PK方式は、試合終了時の8人の中から3人を選出して行う。
  - (7) 選手交代
    - ⑤自由な交代とし、登録選手の中から補助審判への申告後に、交代ゾーンでまず交代選手が退場した後に次の選手が入場できる。
  - (8) 反則退場
    - ① 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは登録要員の中から競技者を補充することができる。
    - ② 本予選大会中警告は累積し、累積警告が2回になった選手および同一試合で2回の警告により退場になった選手は、本予選大会の次の試合に出場できない。
    - ③ 試合中退場処分を受けた選手は、自動的に本予選大会の次試合の出場を停止する。

- ④ その他不祥事により協会の名を汚した場合は、東播サッカー協会規律フェアプレー委員会で処分を決定する。

(9) ユニフォーム等

- ① ユニフォームは、(公財)日本サッカー協会の当該年度制定ユニフォーム規定に準ずる。  
(補足)
  - 1)ソックステープの色は問わない。
  - 2)アンダーシャツの色・デザインはチーム内で同色・同一のものを着用する。
  - 3)アンダーショーツおよびタイツの色・デザインはチーム内で同色・同一のものを着用する。
- ② ユニフォームは GKを含む出場選手全員が色違いを2セット(シャツ・パンツ・ストッキングで1セット)を用意すると共に、背番号は今大会期間中統一した番号を着用する。
- ③ 試合当日、2組のユニフォームを用意していないチームは棄権とする。
- ④ 兵庫県大会ではユニフォームへの広告掲載は日本協会が認めた物に限る。
- ⑤ GK用ユニフォームが無いフィールドプレイヤーが緊急事態で急遽ゴールキーパーをする場合は、フィールドプレイヤー用で試合に着用していないユニフォームが、相手チームのユニフォームと審判の判断で明確に色が異なる場合は FP用を着用することが出来る。審判の判断で、相手チームと明確に見分けがつかないユニフォーム色の場合は、退場する GKのユニフォームを着用して出場できる。  
緊急事態とは、大会当日の試合中における負傷退場等による場合とする。
- ⑥ ゴールキーパーがフィールドプレイヤーとして出場する場合は、必ずフィールドプレイヤーと同じユニフォームを着用すること(背番号も統一した番号であること)

(10) ベンチ

- ① ベンチには登録選手と指導者3名以内(必ず指導者資格を有する者がベンチ入りすること)以外は入れない。また、ピッチと観覧席が分離された会場ではピッチにも適用する。
- ② 控え選手は、ピブス等を着用すること。

9. 規律フェアプレー

- ① 大会参加選手及び指導者は、競技規定を遵守し、JFA サッカー行動規範に則り大会に臨むこと。
- ② 選手・指導者は、相手選手のみならず自軍選手に対してもリスペクトの精神と態度で臨むこと。
- ③ 応援者(含む保護者)は、少年スポーツであることをわきまえ、その言動には十分注意すること。

10. 表彰

- ① 優勝・準優勝・第3位・第4位には東播サッカー協会よりトロフィーを授与する。
- ② **兵庫県大会出場1枠**:優勝チームは、東播地区を代表して、兵庫県大会への参加資格を与える。  
但し、フェアプレーの精神から東播地区代表として、ルール上の完全な違反があった場合はこの限りではない。

11. 疾病予防

- ① 選手・指導者は、異常のないことを確認した上で参加出場すること。
- ② 選手・指導者は、身体に異常を感じた場合には参加出場することのないようにすること。
- ③ 負傷した時の処置は、協会は一切の責任を負わないので当該チームが責任を持って行うこと。

【今大会の問い合わせ】

問い合わせは出場チーム代表者を通して行ってください。